

Challenge

<2022年スタートしました>

新しい年がはじまり、7年生のみなさんが「先輩」になる日も一步一步近づいてきました。期待と不安が入り混じっているのではないのでしょうか。さて、素敵な「先輩」とはどのような存在でしょうか。進級を機会に自分自身を高めることができるといいですね。

1月行事／授業予定									
月	曜日	行事等	1	2	3	4	5	6/総	
1	11	火	始業式	始業式	学活	学活	—	—	—
	12	水	課題テスト	国語	社会	理科	身体測定	学活	—
	13	木	課題テスト	数学	英語	学年集会	教科班会議 専門部会	木⑥	—
	14	金		①	②	③	④	⑤	—
	15	土							
	16	日							
	17	月		①	②	⑤	水④	避難訓練	追悼行事
	18	火		①	②	③	④	⑤	生徒集会
	19	水		①	②	③	④	⑤	S総
	20	木		①	②	③	④	⑤	⑥
	21	金		①	②	③	④	⑤	—
	22	土							
	23	日							
	24	月		①	②	③	④	⑤	⑥
	25	火		①	②	③	④	⑤	S総
	26	水		①	②	③	④	⑤	S総
	27	木		①	②	③	④	⑤	⑥
	28	金		①	②	③	④	⑤	—
	29	土							
	30	日							
	31	月		①	②	③	④	⑤	⑥

○2月1日(火)～完全下校17:00

○2月3日(木) 一日入学

○2月22～25日(火～金)学年末テスト

<1・17 忘れてはならない日>

阪神淡路大震災。どれだけ月日が経っても変わることのない悲しみと、そこから生まれた教訓。この日、旭丘中学校では震災に関する道徳と避難訓練、そして追悼集会を行います。ご家庭でも色々な話をする機会にしていただけたらと思います。



みなさんは、左の図のような水栓で水を出すとき、レバーを上げますか、下げますか？昔はレバーを下に下げると水が出ていましたが、現在のものはレバーを上を上げると水が出ます。これは、阪神淡路大震災の時に、落ちてきた物が水栓のレバーを押してしまい、水が出っぱなしになったことから変わりました。※家で水を出す時に、この教訓に少し思いを馳せてください。

「悲しみ・苦しみ」そこから這い上がる力を人間は持っています。一人一人が持っている力と個性を持ち寄って、色々な壁にも立ち向かうことのできる私たち自身を信じて共に歩いていきましょう。

<3月18日(金)HAP 体験>


7年生のまとめとして、嬉野台生涯教育センターにHAP体験に行きます。HAPとは「ひょうご冒険教育」のことで、仲間とともに知恵を出し合い、協力し合ってさまざまな課題を解決するものです。昨年も今の8年生が体験しましたが、子どもたちが自分たちの力で課題に立ち向かい、みんなで成功を喜ぶ姿は、先生方の心も大きく動かしてくれました。是非とも、その達成感を今の7年生にも体験してほしいと思っています。なお、自転車で往復しますので体力もしっかりつけておきましょう。

現地では、グループごとに指導員の指示によって活動します。できる限り、子どもたち自身の力で乗り越える体験に期待しています。「逞しく成長してほしい」これが願いです。

この活動にかかる費用については、毎月の引き落としではなく、後日集金させていただきます。年度末のことになりますので、ご理解願います。

【嬉野台生涯教育センターHP より】

ひょうご冒険教育（HAP）の考え方



冒険は人を成長させる価値ある体験です。未知の世界へ勇気を持って一歩踏み出したとき、一回り大きな自分に出会える。仲間と協力して課題に立ち向かうとき、自然と信頼感や思いやりの気持ちが芽生える。そのような特質を教育の場に生かそうというのが冒険教育です。対人関係の不安や挑戦心の喪失に悩む現代に不可欠なものです。

嬉野台生涯教育センターでは、チームワーク、課題解決、自己への気づき、他者理解などを冒険ならではの体験を通して学ぶ冒険教育を推進します。